全国浴場新聞

落行所
全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会
東京都千代田区麹町
神田1－10－2
TEL(262)6241－8
購読料　1部　30円

松竹錠
品川区大井4－10－6
TEL(771)7477・9687
工場(781)5472
(782)9189

73年こそ課題解決へ

新政策実現に一致結束を

伊藤理事長、所信を表明



公衆浴場業界は、政府施策の根本的な改正を実現するため、新しい年に重大決意をかためている。浴場組合員の生活は、料金問題、経営問題その他の問題について物心ともに追いつめられ、結束の固さには、かつて時をもってするも例をみないものがあるといわれている。

明、全国業界の指導者の決意を聞いた。新しい年を迎え、自ら奮起し基本要綱と積年の懸案を解決し、厚生省の基本方針をきりひらくため、勇気と情熱をもって立ち上がる決意を明らかにした。



長い間ご苦労ついやした公衆浴場調整法の改正問題については、昨年12月よりと年末大詰の数日間、いまの厚生省の姿勢を徹底的に追及し、ついに、厚生省の基本方針をきりひらくことができました。

ものとはいえません。

しかし、これまでの経営努力は、決して無駄ではありません。公衆浴場組合員の団結と、その経営努力が、今回の改正を勝ちとるための、大きな力となったことを、われわれは確信しなければなりません。

今回の改正は、いままでの改正とは異なり、経営問題の改正であったことに、重大な意義があったと、われわれは、認識しなければなりません。

今回業界の提案内容は、厚生省の基本方針をきりひらくことができましたが、これは、業界の努力の結果であります。

しかし、今後とも、厚生省の基本方針を実現するためには、業界の一致団結した努力が必要であります

我慢できぬ低料金押しつけ

料金協議会前会長に 長野県浴組が抗議文

長野県の入浴料金改定（料金協議会等設置及び決定）要綱の運用をめぐり、県浴組と県公衆浴場業生活衛生同業組合との間に紛争が続いていたが、去る十一月十八日長野県庁において公衆浴場入浴料金について、現在の物価と物価の現状に即応した適正料金を検討するため、協議会の開催、県一二市又は町村の浴場業者の意見聴取、県公衆浴場業生活衛生同業組合（以下県浴組と略称）

カメラ・ニュース

浴槽高座から 一席

こうなってはやめられない

〝浪曲寄席〟大当り





ご覧のとおり大入りで、ハイ

浪曲を縁台に一風間寄席」が生まれ、この二人会開催の度に集りはじめて来た常連客に、座席のファンがいうにおよばず、顔いう客層を集めている。

東京の国鉄浦和駅からバスで三つ目、「市の出町通り」にある「末広湯」が浪曲の寄席「毎月二十八日の休日には湯場が浪曲寄席に変わる。入口には「末広湯寄席」と書された提灯やノレンが下がり、お客さんは男湯の入口から入り、入場料場の番台で料金二百五十円を払って女湯へ、またたく間に寄席になる。

高座は洗い板をしいた浴槽、お客さんはゴザ敷きの脱衣場に座るかたちをとっている

浴場いろは事典

宮中に薪を献上　湯治には水風呂も

文　武田勝蔵
絵　山本富夫

ゆ

ゆやとくみ（湯徳組）
江戸は開闢以来、年々歳々人口の増加とともに、銭湯も増設し、業者は共存共栄から仲間（組合）に加盟するのが定めとなっており、慕われる名湯となり、江戸中期以降の浴場は現在の浴場となった。

ゆやま（湯山）
平安の都の人々は、温泉にあそび、近くの紅葉の有馬温泉に一般に庶民にいたるまで、田舎類

ゆで（湯手）
入浴の際用意する手ぬぐいや洗い布。

ゆぐそく（農具）
入浴に必要な道具一式。

ゆあがり（湯上）
上がりには「湯ざめ」と呼び、湯冷めしないための注意を促す。

ゆみず（湯水）
金遣いの荒い人のことを「湯水のように使う」という。

ゆせん（銭）
銭湯の入浴料金。銭湯時代の幕末代に「三助」と呼ばれる湯番が客の背中を流すサービスがあった。

ゆなぶろ（湯名風呂）
風呂屋で、江戸では銭湯が六〇軒余りあったが、その中で特に名の知れた風呂屋のこと。

ゆかげん（湯加減）
公衆浴場の湯槽の温度と換気口の開閉具合。

ゆごきょう（湯御経）
寛政年間（一七九一年）頃、風呂屋の入り口等に貼られた「湯屋番付」。

めいじのにかい（明治の二階）
明治時代に多く見られた、初期は銭湯の男湯の二階が女湯になっていて、「湯屋番組」第三号が有名。

めぐりふろ（湯廻風呂）
各家庭の風呂に一軒一軒、たくさんの風呂桶を積んで、「風呂屋」売り歩く商売風呂屋。

めいしん（湯神）
銭湯は二つの意味で「和合の神」。

みそぎ（禊）
「みそぎ」と「祓川」。

みまきしんけん（御新嘗祭）
明治二十年六月に制定の祭日。

むいしき（無意識）
「無意識」とは、「ごまきしお」とあるは、「ごのこと」

ゆ

ゆやつじ（湯屋辻）
湯屋は往来の便利な場所、人の集まる辻などに多くあった。

ゆずゆ（柚湯）
冬至に柚子を浮かべた湯。

め

めいげん（明言）
湯屋風呂には二つの決まりがあった。

めいどうきよふろ（明道清風呂）
別名「善の湯屋」と呼ばれ、

めいしょうもん（湯誓文）
「湯開き湯誓文」の中に定められた寒水の品位第一の湯質の主要成分。

ゆかん（湯灌）
入棺前の入浴で、往生際よく、綺麗な死に顔で。

ゆこんじゃっせ（湯権下出世）
豪気、寛容な性格の人。

ゆたて（湯立）
祝祭が神前の神事となって、中の釘、服を取り出すこと。

ゆやまんさいれき（湯屋萬歳暦）
寛政四年当時の浴場名称本「湯屋引札集」の中に収められた寛永年間（江戸川柳編纂の大衆娯楽）に使用したもの。

ゆやしょうもん（湯屋証文）
「湯開き湯誓」には、江戸時代の湯屋に関する各種証文文例が記されており、今日残る文書の文句を知ることと同様、次にその見本の内容を掲げておく。

一、湯屋株の申渡文書
一、湯屋株金額の申渡文書
一、湯屋株売買申渡文書
一、奉公人請状文書（奉公人の請状）
一、引取り一札文書（奉公人の証文）

ゆぶろ・ゆぶろや（湯風呂・湯風呂屋）
洗濯と蒸気風呂が併用して、同時に入浴できるだけでなく、湯屋を兼業して、洗濯屋を兼ねる湯屋のこと。

ゆかん（湯灌）
入棺前の入浴で、往生際よく、綺麗な死に顔である。江戸時代の民間の中習で（なむこ）は東で死人に湯灌を施すこと。

ゆこんじゃっせ（湯権下出世）
豪気、寛容な性格の人。

ゆたて（湯立）
祝祭が神前の神事となって、中の釘、服を取り出すこと。

ゆやまんさいれき（湯屋萬歳暦）
寛政四年当時の浴場名称本「湯屋引札集」の中に収められた寛永年間（江戸川柳編纂の大衆娯楽）に使用したもの。

ゆやしょうもん（湯屋証文）
「湯開き湯誓文」の中に定められた寒水の品位第一の湯質の主要成分。

ゆかん（湯灌）
入棺前の入浴で、往生際よく、綺麗な死に顔である

株式会社 北海屋
本社 東京都墨田区京島三丁目四番六号
営業所 東京都江戸川区平井六一二七一四
営業所 東京都豊島区南池袋二丁二九一一二

定祭 指葬 合婚 組冠
東都典範株式会社
東京都渋谷区東二ノ二二ノ一
電話03（409）一一四一

浴場設備品一式製作
サウナ及室内装飾
さくら錠
桜本芸工業株式会社
本社兼工場 東京都品川区勝島一ノ三ノ一七
〒一四〇 電話(03)764一三三三代表〜三

西日東バイオニア濾過機 製作
超音波温泉ノーズル
公認検定機
田丸屋製作所
岡山県浴場組合常務理事
難波猛
〒710 岡山県シリカセル珪藻土卸商
倉敷市美和二丁目（田丸屋温泉）
電話〇八六四(22)三五〇・三三五一

株式会社 大久原鉄工所
東京都板橋区栄町六八ノ七（〒〇四〇五代）
勝山鉄工株式会社
新宿区下落合一ノ三〇四（〒〇四〇一〇）
有限会社 金子製作所
江東区東砂五ノ二九ノ二五（〒〇四〇五九）
上田製作所
江東区北砂一ノ三ノ三（〒〇四〇六九二）
有牛島製作所
墨田区吾妻一ノ一六ノ一〇（〒〇四六〇）
加藤製作所
墨田区吾妻一ノ一六ノ一〇（〒〇四六〇）
山崎製作所
葛飾区西新小岩三ノ一八（〒〇六五一）
山崎鉄工所
北区神谷二ノ八ノ一二（〒〇九九六）
株式会社 富士鉄工舘
品川区西中延二ノ六ノ六（〒〇三六八九）
赤木鉄工所
文京区白山一の十ノ一〇（〒〇一四九〇）
佐藤鉄工所
葛飾区金町二ノ二八ノ三（〒〇二七一一）
株式会社 宮本鉄工所
江東区亀戸一ノ四ノ一五（〒〇三五七二）
株式会社 霧島鉄工所
新宿区西落合一ノ三ノ六（〒〇三九二九）
千石鉄工所
江戸川区小松川三ノ九八（〒〇三五八七）

会員工業工缶組合
浴場設備の御相談は是非組合員に

賀正

鶴亀温水器工業株式会社
代表取締役 八和田桂司
〒五四三 本社・大阪市天王寺区寺田町二ノ二四
電話・大阪(06)七七二一五三〇〇代
営業所・東京・名古屋・外各地
工場・東京・大阪・東大阪

ブラザーかみそり製造元
株式会社 関刃物製作所
代表取締役 関恵隆

謹賀新年
かまや
サトウ鉄工所
新宿区早稲田鶴巻町四七一
(203) 八四八八

ロッカー・下足箱・金箱・番台・寝台
有限会社 東京錠前製作所
墨田区亀沢一ノ六ノ七
(623) 一六二六

謹賀新年
元旦
永久腰かけ製造元
池島製作所
TEL〇六七一六一四八九

松竹錠工業株式会社
取締役社長 須和田準之助 通称 雅道
本社 東京都品川区大井四丁目十番六号
TEL(771)七四七七・九六八七番

堅泉工業ポンプ製作
MMM式水中モーターポンプ製造元
NNN式ポアホールポンプ
株式会社 誠光商会
取締役社長 生田目盛三
北ライオンズクラブ会員
東京都北区西ヶ原一ノ五六番地ノ十二
電話(917)五九一五五(代)

ムツワ湯桶発売元
有限会社 睦和商事
取締役社長 森陸郎
東京都中央区築地二ノ十五ノ十五
TEL(03)五四三一二八九六(代)

ムツワ湯桶関東代理店
小川商事
代表者 鈴木隆雄
東京都東久留米市幸町一ノ五ノ二二
TEL(〇四二四)(71)五四一七(代)

ムツワ湯桶中部代理店
岐阜市浴場協同組合 購買部
理事長 瀬口忠孝一
岐阜市鍵屋西町一ノ七十五
TEL(〇五八二)(32)二四五六(代)

ムツワ湯桶東北代理店
丹羽商事社
代表者 丹羽豊吉
群馬県桐生市東一ノ五ノ三十五
TEL〇二七七(45)二八一九(代)

出光興産株式会社販売店
坂本燃料株式会社
取締役社長 坂本市太郎
専務取締役 坂本登
貴業界担当 尾沢海動
東京京台東区橋場2−16−14
TEL 東京 876−0086(代)

謹賀新年
本年もよろしく御愛顧の程
御願い申し上げます。
三洋医用機器販売(株)
業務用 サンヨーマッサージ機
サンヨーヘアードライヤー
総発売元
SBC電化サービス(株)

あけましておめでとうございます

東京都公衆浴場業環境衛生同業組合

東京都千代田区東神田1丁目10番2号
電話 862局 6241番（代表）

理事長	伊藤嘉平	理事	広井喜平
副理事長	沢井秀雄	同	金子孫一
常務理事	河野直次	同	山田勉
同	村上光雄	同	稲垣正栄
同	西田喜一	同	星野与作
同	中島利雄	同	谷武雄
理事	岡嶋昭治	同	森山堅二郎
同	近藤利雄	同	山崎邦彦
同	梅沢重作	同	小俣佐馬雄
同	戸波順	同	小島倉平
同	宗村キノ	監事	武田英雄
同	中島秀一	同	小美濃勝男
同	松原豊作	同	平岡昭司
相談役	山林鉄太郎		染谷盛一
同	川口平馬	同	本田章
同	清水幸作	同	酒井美代二
同	川瀬市郎	同	香川四郎
同	臼倉武	同	栃倉晴二
同	酒井秀雄	同	谷久次郎
同	渡辺正治	同	小穴隆太郎
同	佐藤一郎	同	渋木岩男
同	館鼻忠義	同	小林光男
同	中村六也	同	杉原行栄
同	坂詰吉太郎	同	富川源吾
同	前田照信		

全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会

東京都千代田区東神田1-10-2

理事長	伊藤嘉平	副理事長	鈴木正之
同	酒道昇佐久	同	高橋勝彦
同	丹波鶴亀	常務理事	沢井秀雄
同	河野直次	同	村上光雄
同	西田喜一	同	中島利雄
同	丸山健吉	理事	西村四郎
同	瀬口忠孝一	同	三室恒男
同	福田義雄	同	上山信二
同	下脇涼	同	藤本重徳
同	本告豊	監事	渡辺長吉
同	津森信一	同	内野栄蔵

東京浴場国民健康保険組合

東京都千代田区東神田1-10-2　862-6241(代)

理事長	山崎美佐雄	常務理事	東清一
理事	高原弥三郎	同	油本外次郎
同	松原豊作	同	酒井功
同	山森一二	同	坂本恒雄
同	大湯勝次	同	石田三代吉
同	菜畠祐雄	同	山田国之助
同	井上嘉寿治	監事	石岡武春
同	木村新八	同	中沢喜勇司

北海道公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 西村四郎
外役員一同
札幌市中央区大通西十六丁目二番地
電話〇一一(61)九三四一番

青森県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 福士邦夫
外役員一同
青森市篠田二丁目八番十三号

宮城県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 高橋勝彦
仙台市通町一ノ六ノ九
宮城県公衆センター

埼玉県公衆浴場業
環境衛生同業組合
副理事長 瀬川精光
同 館喜代次
会計 川島久治郎
常務理事 泉滝哲庵
同 栗原俊三
同 庄野垣吉
同 川島春吉
同合理化相談役 大橋留要
埼玉県浦和市高砂二ノ一ノ五
電話0488(22)五四〇〇・五四〇一

群馬県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 有坂竹男
役員一同

千葉県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 北川和泉

神奈川県公衆浴場業環境衛生同業組合
理事長 高昇三
副理事長 望月橿郎
常務理事 前沢七郎
同 高田清
同 境儀留
同 平田重吉

長野県公衆浴場業
環境衛生同業組合
会長 中沢博
理事長 北沢真佐志
副理事長 平沢栄雄

新潟県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 阿部正士
新潟県新潟市礎町通上一ノ丁一ノ九一六
TEL〇一五二(22)二九三三

愛知県公衆浴場業
環境衛生同業組合
名古屋浴場商業協同組合
理事長 鈴木正之
副理事長 岡本修司
同 三輪正一
同 柴田富夫
同 小栗良平

岐阜県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 瀬口忠孝一
岐阜市鍵屋西町一丁目七五番
電話(28)一四五七番

京都府公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 福田義雄

大阪府公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 酒道昇佐久
副理事長 三室恒男
同 野口茂雄
常務理事 松村惣一郎
同 南出仁三郎
同 北島政次
同 松島信雄
監事 上田龍太郎
同 松本順次
大阪市天王寺区生玉町五四
TEL06(七七二)三一二一

兵庫県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 上山信二
役員一同

奈良県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 中北楳治郎
奈良県北葛城郡香芝町下田

大分県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 丹波鶴亀
外役員一同
大分市豊町二丁目一番二四
電話〇九七五二(33)〇六一五番

沖縄県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 具志栄治

滋賀県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 島田政次郎
常務理事 清水安太郎
〃 浦山輝之

富山県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 見浦大輔
外役員一同
富山市中央通り三丁目一ノ四

石川県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 山田芳
金沢市大手町二ノ二二
電話〇七六二(21)三七二一

三重県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長 川田義明
三重県津市広明町三四五ノ五
電話〇五九二)二八一四一〇番



あけましておめでとうございます

財団法人 全国中小企業共済財団
理事長 松崎健吉
東京都千代田区平河町一丁目四番十二号
東京(〇三)二六四一一五二一

東日本総発売元
マツセ工業株式会社
代表取締役 松隆英
東京都新宿区新宿二丁目五四
大倉ビル6B
TEL(03)三五二一五四二二番

西日本総発売元
松清コオルヒィティング株式会社
代表取締役 松昭男
京都市南区東九条西山王町一〇
TEL(075)六八一一六五九一番

賀正
毎度格別の御愛顧
深謝申し上げます。
本年も相変らずの御厚情
御願い申し上げます。
昭和48年 元旦
全国浴場新聞

Mutuwa
皆様のムツワ湯桶
・髪洗桶・腰掛・洗剤(エースワン)
特約代理店
丹羽商事社
群馬県桐生市東1―5―35TEL0277(45)1819
発売元
有限会社 睦和商事 本社 〒104 東京都中央区築地2―15―15 TEL03(543)2896～8

お店の湯桶は
全部新らしくなります！

ジャンボ安全カミソリ（1箱2000本入）10円売 5箱で湯桶100個進呈
小口景品はジャンボ安全カミソリ1箱で（2000本入）10円売で湯桶20個進呈



☆材質ポリプロピレン
☆重さ 350g
☆光沢・重量感のある最高級品

ジャンボ安全カミソリ総代理店
株式会社 白バラ堂本舗 (918)4547

あけましておめでとうございます
日頃のご愛顧を深謝しご健勝をお祈り申しあげます。
東京都千代田区東神田1―10―2
電話862局6241番(代表)
東浴信用組合

理事長 久島幸一
専務理事 吉野幹
同 有沢昇
同 宮路福蔵
同 砂田義一
同 小野寺耕吾
同 山田剛平
同 小西喜一郎
同 松並久男
同 大倉喜三郎
同 中島清一
同 田中覚太郎
同 中納繁雄
同 川端幸一
同 黒田義栄
同 藤橋信一
同 小林三次
同 松本又吉

理事 西一郎
同 谷政次郎
同 岩上久四郎
同 豊田勇
同 角谷雅雄
同 横山光蔵
同 川上知之
同 高橋卯一
同 古田忠夫
監事 綾部恵造
同 佐藤次男
相談役 小林昌逸
同 鈴木孝三
同 内海長一郎
同 堀居環一
顧問 伊藤嘉平
理事長 山崎美佐雄
香川四郎

全日最高入浴料金表

	県名	施行年月日	料金 大人	中人	小人	洗髪	摘要
北海道	北海道	47. 4. 1	46円	20円	10円	0円	乗鳥 55円 25円 13円 0円
東北	青森	47. 1. 20	40円	20円	10円	10円	
	岩手	46. 7. 15	40	25	10	10	
	宮城	46. 12. 30	40	25	10	10	
	秋田	47. 1. 10	40	25	10	10	
	山形	47. 4. 1	40	25	10	10	
	福島	46. 12. 25	40	25	10	10	
関東甲信越	茨城	47. 12. 1	50	25	10	10	
	栃木	47. 12. 12	50	25	15	10	
	埼玉	47. 12. 5	48	20	10	10	
	群馬	46. 9. 1	40	20	10	10	A. B.
	千葉	47. 12. 27	50	25	13	10	
	東京	47. 5. 21	48	20	10	0	
	神奈川	47. 9. 1	48	20	10	5	
	山梨	47. 9. 1	48	20	10	10	
	長野	47. 11. 27	50	20	10	5	
	新潟	47. 11. 1	50	25	20	10	
東海北陸	静岡	47. 1. 15	40	20	10	8	
	愛知	47. 10. 1	48	20	10	2	
	岐阜	47. 12. 25	48	20	10	5	
	三重	47. 11. 10	48	20	10	5	
	石川	47. 11. 15	50	25	10	5	
	富山	47. 12. 1	50	25	10	8	A. B.
近畿	福井	46. 7. 20	40	17	10	5	A. B.
	滋賀	47. 3. 1	40	20	10	5	
	京都	47. 12. 20	48	20	10	5	
	大阪	47. 10. 16	45	18	10	5	
	兵庫	47. 12. 18	48	20	10	3	
	奈良	46. 12. 21	40	18	10	5	
	和歌山	46. 8. 27	39	20	10	5	A. B.
中国	岡山	46. 9. 1	40	20	10	10	A. B.
	広島	47. 7. 1	40	20	10	5	A. B.
	山口	46. 1. 15	38	17	8	10	A. B.
	島根	46. 8. 1	35	20	10	10	A. B.
	鳥取	46. 7. 15	35	20	10	10	A. B.
四国	香川	47. 12. 10	45	25	13	10	A. B.
	愛媛	47. 12. 15	45	25	15	10	A. B.
	徳島	47. 11. 1	45	25	15	10	A. B.
	高知	47. 11. 15	46	25	15	10	A. B. C.
九州	福岡	46. 10. 15	40	20	10	10	A. B. C.
	長崎	46. 2. 10	38	20	10	10	A. B. C.
	佐賀	46. 1. 20	33	15	10	10	
	大分	46. 12. 20	40	20	10	10	
	熊本	47. 4. 15	40	20	10	10	
	宮崎	47. 7. 20	40	20	10	10	
	鹿児島	46. 12. 1	40	20	10	5	
	沖縄	47. 5. 15	54	47	36	10	

おわび　前号掲載の料金表に一部誤まりがありましたので訂正、おわびします。なお、各地料金に改定がありました場合、ただちに編集部までお知らせ下さい。

組合中心か、支部中心か
先人の遺訓に学ぶ

西村寛治

古い言葉の力はこれほどと思いますが、戦前組合がなく、浴場協議会だけの時代に五つの会長に就任したところの会長に就任したところの会長に就任したところ

浴場経営の今日と明日

協業・多角化への道①

前田栄蔵

協業化の実例―広島県環衛観光株式会社

この会社は資本金二千万円で発足し、営業開始は昭和四十一年三月である。浴場経営の苦労をなめ尽くしてきたので、これに代る収入を得るために自己資金をもち寄って、環境衛生関係の施設業を中心に協業化を検討したのが、十年前の三十八年ごろからである。

当時、保養地の温泉旅館は一年で最も繁忙な時期である八月に、一泊二食で五千円、昼食で千五百円、宴会で三千円、ほかに各種サービス料が一人当り約四百円徴収されていた。

一般浴場は、入浴料金が一人当り八十円前後で、しかも、一年中、一日も休まず営業しているのに、旅館の一泊分の料金にも満たない。

浴場経営者は、この矛盾に対して、どうにかしなければならないと、眼をむけるようになった。

しかし、浴場経営者は、長年の浴場経営にかかり切りであるため、他の業種に転換するにしても、何をやったらよいのか、全く見当がつかない。

そこで、浴場経営者が、一年で最も繁忙な時期である八月に、一泊二食の旅館業を営んでみようではないかということになった。

旅館業を営むとなると、浴場経営者は、浴場の営業権を放棄しなければならない。

浴場の営業権を放棄するということは、浴場経営者にとって、自分の職業を捨てることであり、浴場経営者にとっては、最も重大な問題である。

しかし、浴場経営者は、浴場の営業権を放棄しても、浴場内に設置されている、「電気風呂」は、営業権とは別個に、一年中、いつでも、営業できるものであるから、浴場経営者は、「電気風呂」だけは、手放さないことにした。